

宮城道雄生誕百三十年によせて

宮城道雄の世界

プログラム

水の変態 ~箏本手・箏替手~

数え唄変奏曲 ~箏独奏~

さくら変奏曲 ~一箏・二箏・十七絃箏~

春の海 ~箏・ヴァイオリン~

ワンワンニャオニャオ ~箏・胡弓・歌~

落葉の踊り ~箏・三絃・十七絃箏~

出演

日高 貞子

河原 伴子

河原 抄子

比嘉 真子

賛助出演

田場 尚子 (Vn)

首里少年少女合唱団

司会・解説

山本 百合子

2024年

11月16日 土

開演 / 14:00 (開場 / 13:30)

会場 パレット市民劇場

前売券 【一般】 ¥3,000 【学生】 ¥2,000 (大学生以下)

※全席自由席となります。当日券は全区分とも ¥500 増となります

チケットは各出演者または下記にてお求めいただけます

電話 / 090-3416-0572 (大野)

メール / QR コードより → → → → →



主催 生田流箏曲宮城会九州支部沖縄部会

後援 沖縄タイムス社 / 琉球新報社 / 那覇市文化協会



日高 真子

東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲卒業。第10回宮城会全国コンクール第一位。
2012年沖縄タイムス芸術選賞「大賞」受賞。生田流箏曲宮城会大師範。
沖縄県立芸術大学音楽学部非常勤講師



河原 伴子

東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲卒業。第2回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて一位である「賢順賞」受賞。リサイタルや海外での演奏活動しながら小・中・高・大学にて箏の授業を行ってきた。生田流箏曲宮城会師範



河原 抄子

東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲卒業。東海大学大学院芸術学研究科音響芸術専攻修了。第6回賢順記念全国箏曲コンクール「奨励賞」受賞。現在福岡教育大学・福岡女子短期大学非常勤講師。生田流箏曲宮城会師範。



比嘉 真子

幼少より母 知念美江子に箏の手ほどきを受ける。日高真子師に師事。生田流箏曲宮城会教師。



田場 尚子

沖縄県立首里高等学校を卒業。東京音楽大学を経て、同大学大学院研究科を修了。現在は県内外でソロや室内楽、オーケストラなど様々な分野で活動をする他、後進の指導にもあたる。2014年には

FilerQuartet を結成し、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲をメインに取り上げながら東京を中心に活動している。沖縄弦楽指導者協会会員。沖縄県立芸術大学非常勤講師。2022年より琉球交響楽団のコンサートマスターを務める。

首里少年少女合唱団

1980年11月、首里文化祭実行委員会の呼びかけにより首里地域の児童生徒で結成。地域行事への参加、ボランティア、チャリティーコンサート等を企画。首里城の見える公民館で、元気に活動を続けています。

山本 百合子

福岡教育大学教育学部教授、専門研究分野は音楽学(日本音楽史)。
音楽科教員養成において、日本の伝統音楽の指導法や伝承法、教材化等の実践研究も手がける。
東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学院音楽研究科音楽学専攻(日本音楽史)修了。福岡県在住



宮城 道雄

(1894~1956)

幼少の頃の目の病気により8歳で失明する。その後、箏を学び始め、11歳の時に免許皆伝を許される。13歳の時に朝鮮(現韓国)の仁川に渡り、家計を支えるために弟子をとって教えながら演奏家として活動していく。14歳で初めての作品「水の変態」を作曲し、その後、約300曲余りの曲を生み出した。その中には世界的にも有名になった「春の海」やオーケストラとのコンチェルト、交声曲、子供のための童曲など幅広いジャンルにわたり、西洋音楽の要素を邦楽に導入することにより、邦楽に新しい音楽世界を広めた。また古典的楽器の改良や十七絃、八十絃、大胡弓など新しい楽器を考案したことも大きな功績の一つである。

会場へのアクセス

公共交通でのご来場をお勧めいたします

路線バス

パレットくもじ前

県庁北口[下](国際通り・久茂地向け)

県庁北口[上](那覇バスターミナル向け)

沖銀本店前

琉銀本店前

ゆいレール

沖縄都市モノレール(ゆいレール)

県庁前駅下車徒歩1分(2F連絡口より直結)



Google マップ



〒900-0015

沖縄県那覇市久茂地1丁目1番1号パレットくもじ9F

公演に関するお問い合わせ

電話 / 090-3416-0572 (大野)

メール / okinawamiyagikai@gmail.com

(右記QRコードからも送信できます)

